

キャラクター名
荒神 陽仁

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ サラマンダー		ワークス	高校生	カヴァー	UGNイリーガル
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	渴望	衝動	憎悪	初期侵食率	35	%
出自	複数の兄弟姉妹が居る	経験	約束	邂逅	借り	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	5	1	1			7	行動値	5
感覚	0	0	2			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	2		交渉		
回避	2		知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手(破壊の爪)	白兵	7r+2	1	9		攻撃力[LV+8]
完全獣化+炎神の怒り	白兵	12r+2				ダイス[2n+3]

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
コネ:噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
"エターナルブレイズ"	P No.49	N [永遠の炎]		
家族	P 遺志	N 悔悟		
非日常的な日常	P 慕情	N 脅威		
氷月 叶恋	P 慕情	N 不安		
朱羽 珠理	P 親近感	N 不安		
ブラッドチェイサー	P	N 憤怒		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
エターナルブレイズ	3	4	セットアップ	至近	自身	自動	d10/5	
効果: 攻撃の攻撃力+[LV×4]、行動値-5								
コンセントレイト	2	2	Xジャー	-	-	-	サラマンダー	
効果: 判定のC値-LV (下限7)								
魔獣の本能	★	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: 判定のRCを肉体で行う								
焦熱の弾丸	1	1	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果: 攻撃の攻撃力+[LV+2]								
災厄の炎	1	4	Xジャー	至近	範囲(選)	対決	-	
効果: 攻撃の攻撃力+[LV×3]								
炎神の怒り	1	3	Xジャリア	-	-	-	-	
効果: 肉体のダイス+[LV+1]、HP3点消費								
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 肉体のダイス+[LV+2]、装備不可								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手のデータを変更する								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動を行う								
不燃体	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 二度と劫火には焼かれない								
猫の瞳	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 瞳に宿る炎で闇をも見通す								
獣の直感	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 絶対にもう遅れは取らねえ								
熱感知知覚	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: あの地獄から蘇ったからこそ解る								

小さい頃は外を元気に走り回るような、純粹でわんぱくな子どもだった
幼馴染の氷月叶恋や自分の家族を大切に思っていた...皆大好きだった
そう、"だった"

両親の都合で転校した先、その先の地での話
何もかもを燃やし尽くされた最悪の。まるで昼みたいに明るい夜
過去類を見ない程の大火災が自分からすべてを取り上げる
必死に庇ってくれている宝物(家族)、焼け落ちる家、家庭。
小さな少年の嘆き等は炎にかき消され神にすらさえ届かない
そんな地獄を経験して尚今を生きているのは
自分から全てを奪い去った炎と同じ存在となったからだ
自身に宿るレネゲイドウイルスが、その炎を受け入れる事で
己が身に最も憎き熱を宿しながら、死にながら生まれ変わる

「憎い。護りたい。恨めしい。苦しい。許せない。復讐したい。」
皮肉にもそんな強い想い彼自身を"奴"と同じ存在へとより近付ける
それ以降俺はUGNの協力者としてマスターレイスの影を追う
学校なんかどうだっていい。全てを奪ったあいつに復讐する
こんな"能力"に使われたりしない、呑まれないそれを許さない
そうして数年間もの間は能力の制御と仕事に動いむ事となった

進学先にあいつが居た事は予想外だった。もう会う事は無いと思っていたから

